

平成29年度模型航空日本選手権

第42回 F3C ラジオコントロール・ヘリコプター日本選手権要項

主催 公認 期日 会場 種目 規定 参加資格	日本模型航空連盟 (一財)日本航空協会 平成29年10月5日(木)～8日(日) 栃木県宇都宮市岡本 宇都宮RCフライングクラブ岡本飛行場 F3Cラジオコントロールヘリコプター FAI 2016年F3C規定2017年版(含、平成29年統一見解) 日本国籍を有し、選手権期間中有効の模型飛行士登録者で平成27年度日本選手権者および8位までの選手と平成29年度地区予選通過者		
選手権委員長 陪審員 競技委員長 "副委員長 競技役員	日本模型航空連盟 R/Cヘリコプター委員会 R/Cヘリコプター委員会 R/Cヘリコプター委員会 日本模型航空連盟	会長 委員長 副委員長 副委員長 連盟会員	安田 邦男 酒井 堯之 菅木 紀代一 泉水 栄二
世界選候補	2019年F3C世界選出場候補選手は2018年に規定変更があるため平成29年度選手権の成績と平成30年度日本選手権の成績を優先参考にして上位選手から選抜、または実技選抜会を開催して選抜する予定。		
参加費	選手¥55,000ー 助手¥10,000ー 参加費は宿泊費を含みません。(宿泊はフリーです。各自で予約のこと) 6, 7, 8日の昼食を含む。 参加費は申し込み受理後、理由のいかんにかかわらず返還しない。		
参加機数	平成29年度連盟シール貼付の1号機、2号機の2機とする。		
使用周波数	国内法により使用許可されている周波数。 1号機、2号機に共通する周波数であること。 申し込み受理後の周波数の変更は認めない。また競技運営上周波数を指定する場合がある。 2. 4GHz の使用を推奨する。但し日本国内認定のものに限る。		
騒音規制	FAI規定による。 スタート・サークルでの測定値が85dBA以上の場合と上空飛行時に審査員の 5分の3が騒音レベルが高いと判断した場合は素点数の3%を減点する。 87dB 以上は飛行出来ない。		
燃料規制	環境配慮のため本年度も JMA認定シール貼付のエコロジー燃料を使用しなければならない燃料の抜き取り検査をすることもある。		
機体について	機体重量は燃料、電池を含み6.5Kgまで。 演技終了後は機体は手持ちで運搬しなければならない。 スタートサークルからヘリパッドまでは飛行、あるいは手持ちで運搬することが出来る。 電池電圧は最高51ボルトまで。 ICエンジン排気量は125cc以下。 ジャイロについては予め演技操作のプログラムをしたもの、および位置、高度をロック出来るものは使用できない。(平成28年と同じ)		
競技方法	6日	予選第1ラウンド 42名	スケジュールP
	7日	予選第2ラウンド 42名	スケジュールP
		2回の公式予選飛行のうち、ベスト1ラウンドの成績により上位15名が決勝ラウンドに出場する。	
	8日	決勝第1ラウンド 15名	スケジュールF
		決勝第2ラウンド 15名	スケジュールF
	順位の決定: 16位以下は予選のベスト1ラウンドの成績で順位を決定する。 上位15名は予選のベスト1ラウンドのスコアをノーマライズしたものを1個としてカウントし、決勝ラウンド2個の合計3個のスコアよりベスト2個のスコアを合計して選手権者および15位までの順位を決定する。 8位までの選手には平成30年度選手権のシード権が与えられる。 予選日2日の内、天候不良で1日しか競技が出来なかった場合、予選は1ラウンドのみとする。 計算はすべてそのラウンド毎に1000分率を適用する。 もしすべての公式飛行が行えなかった時は次のとおりとする。 予選1ラウンドのみ行った場合 1ラウンドのスコアで決定。		

決勝1ラウンドまで行った場合予選のベストスコアと決勝1ラウンドの内のベストスコア。

損害賠償 人、家畜、土地、建物、その他の物件に対し、競技その他により損害を与えた場合は、当該会員が全額を負担する。

参加申込方法 予選終了後にやむを得ない理由で参加を辞退する場合は直ちに予選引受団体に申し出ること
辞退届をせずに不参加の場合は翌年の予選に参加できない場合もある。
所定の参加申込書(郵便振替用紙)に必要事項を記入し参加費を振り込むこと。
参加申込書に必ず使用燃料名、ジャイロ名(メーカーおよび型番)を記入すること。
使用周波数(バンド数と周波数の両方)およびJPN登録番号の記入漏れがあった場合は受理をしないのでご注意ください。
申込手続き完了後の参加費は理由の如何に関わらず返却しない。

参加申込期日 平成29年7月24日(月)厳守(当日消印有効)までに申し込むこと。
期日までに申込手続きを完了しなかった場合は補欠を繰り上げる。

参加受理 確実に参加申込を行った会員には、参加受理書を送付する。
選手は10月5日(木)17:00~17:30の受付時間内に受付会場に送信機を持参の上、出頭し
参加受理書を提示、機体仕様証明書を提出して受付を完了すること。
機体仕様証明書を提出の際に全ての項目が記入されていない場合は参加受付をしない。
時間内に受付を完了出来なかった選手は参加を取り消される。
* 受付会場: 321-3231 宇都宮市清原工業団地15番地4
清原地区市民センター 会議室 Tel.028-667-5696 (駐車場あり)

機体検査 競技中、全員を対象に検査を行い、この検査に不合格の場合は、それ以前の記録はすべて無効となる。ジャイロの検査をおこなう。

表彰 1位(選手権者)から8位を入賞者とする。平成30年度予選免除。

ホスト、会場協力 東日本RCヘリコプター委員会 宇都宮RCフライングクラブ

役員宿舎 ホテルニューイタヤ
320-0811 栃木県宇都宮市大通り 2-4-6 Tel 028-635-5511

選手宿舎 フリーです。各自で予約してください。

※電動機で参加する選手は各自で消火器を用意すること。消火に要した費用は当該選手が負担すること。

- ◆参加選手はJAA R/Cヘリコプター技能証C級以上の資格が必要です。参加申込書に技能証番号を記入して下さい。
- ◆参加選手は閉会式が終了するまで参加しなければならない。
- ◆正当な理由無く途中で棄権、退場し、閉会式に出席しない選手には次回の選手権への参加を認めないことがある。
- ◆平成19年から選手権および予選の競技場内(駐車場を含む)でのアルコール飲料の飲用は禁止されました。違反者は参加を取り消されます。